

播種15日前

塩水選or風選

播種14日前

水洗・水切り(風選時は不要)

消毒(農薬)

消毒(温湯)

風乾

播種13日前

浸種 開始

・乾粃3kg当り水10Lに浸漬・攪拌 (水温10～15℃)

播種9日前

・VFF3mLを水10Lに希釈したものに換え

播種7日前

・VFF3mLを水10Lに希釈したものに換え

播種5日前

・VFF3mLを水10Lに希釈したものに換え

播種2日前

催 芽

・30℃で1～2日

播種・覆土

・催芽粃 180g(通常)～360g(密播) /箱

出芽

苗出し

使用例B-1

・VFF10mLを10Lに希釈したものを100～1,000mL/箱で灌水(泥落とし)
 ・露地プールでは1葉期VFF3mLを10Lに希釈したものに3日程度貯留(案)。

使用例B-2



「アラガーデン・VFF」
 ・1500～4000倍希釈で用いる汎用液体肥料原液。

使用例A

農薬処理と一連の作業となるため、手作業で少量試せる場合に検討。

<育苗期の目標>

- ・発芽率の向上 (75%→90%)
- ・ムレ苗の軽減
- ・健苗(乾物重/草丈)
- ・活着率の高い苗
- ・ルートマット形成の良さ
- ・発芽盛をALAで向上させる

施肥パターン		元肥 (全国的に 購買床土が多 く床土施肥は 困難)	葉令	葉令1葉 (苗出し頃)	葉令1.5葉	葉令2.5-3葉 (密苗~通常)	葉令3.5葉 (中苗)
			栽培日数	播種後 5-10日	播種後15日	播種後 20~25日	播種後35日
1	液肥のみ 使用例C	元肥 (N:1.5g/箱)	VFF or ターフ	1,000倍希釈 100ml/箱	1,000倍希釈 100ml/箱 スキップ可	1,000倍希釈 100ml/箱	
2	液肥 + 【即溶】	元肥 (N:1.5g/箱)	VFF or ターフ	1,000倍希釈 100ml/箱	1,000倍希釈 2ml/箱 スキップ可	1,000倍希釈 100ml/箱	
				【即溶】 (N-14)			100倍希釈 (弁当肥えとして施肥) 100ml/箱



・緑化促進
・健苗育成



「アラガーデン・ファーム【即溶】」
 ・水に溶けやすい即効性肥料
 ・他と混合せず単独で追肥に用いる。
 そのまま撒く以外に、予め水に溶かして液肥のように使える。液肥より割安で作業が簡単。農業現場の要望に応えた製品(効果≒21日)



「アラガーデン・VFF」
 ・1500~4000培希釈で用いる汎用液体肥料原液。

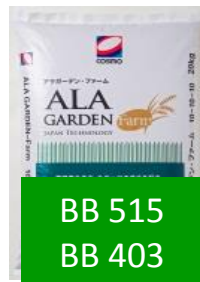


「アラガーデン・ターフ」
 ・スタジアム用ネーミングだが農業に使用可。VFFに比べて微量要素が2倍。

使用例E 施肥パターン	元肥 (田植時)	栽培期	幼穂形成期			出穂期	収穫期	
		栽培日数	出穂 -40日	出穂 -18日	出穂 -10日	出穂 ±5日	出穂 +40日	
1 液肥 葉面散布	慣行元肥 (N:4kg/10a)	VFF (増収登熟率向上)	Nを抑えるなら液肥			2000倍希釈 200L × 2回		
2 穂肥 アラガーデン ファームBB515	慣行元肥 (N:4kg/10a)	BB515 (増収登熟率向上)		穂肥 10kg/10a (N:1.5kg)	穂肥 10kg/10a (N:1.5kg)			
3 穂肥 アラガーデン ファーム	慣行元肥 (N:4kg/10a)	慣行穂肥+ファーム (増収登熟率向上)		N :1.5kg	N:1.5kg			
				3kg/10a	3kg/10a	増収には何れか を実施したい		
4 田植でファーム + 穂肥 + 出穂期に液肥	慣行元肥 27kg + ファーム3kg /10a またはBB403を 30kg (N:4kg程度)	1~1.5カ月後の草丈・茎数・葉色を観察						
	側条施肥 分けつ促進 環境ストレス軽減 (寒冷地)	BB515 (増収登熟率向上)			穂肥 10kg/10a (N:1.5kg) 登熟促進			
		VFF (増収登熟率向上)				2000倍希釈 200L × 2回 登熟促進		



「アラガーデン・ファーム」
・単独で用いず、他の肥料粒と混合して使用する。
NPK=10-10-10



BB 515
BB 403

「アラガーデンファーム・BB」シリーズ

・「ファーム」を原料とした混合済肥料。穂肥用BB515 (15-1-15)と汎用のBB403 (14-10-13)がある。

使用例A 乾燥糶3kg → 催芽糶3.75kg → 180g催芽糶/箱 → 18箱/10a ≒ 乾燥糶3kg/10a
乾燥糶3kgに対して 3mL-VFF/10L浸漬水×3回 ≒ アラガーデンVFF 9mL/10a

使用例B-1 10mLVFF/10Lに希釈した液を100~1,000mL/箱
→ 18箱/10a ≒ アラガーデンVFF 2~18mL/10a

4/16 富山県での使用例:15mL-VFF/15L水を300ml/箱で施用 → アラガーデンVFF 6mL/10a
300mL:箱に均一に散水でき、床土の溶出がない範囲として設定。

使用例B-2 18箱/50m²露地プール → 50m²×5cm水深=250L貯留水
3mL-VFF/10L貯留水 → 75mLVFF/250L貯留水 18箱/10a ≒ アラガーデンVFF 75mL/10a

使用例C 使用例B-1×2回 ≒ アラガーデンVFF 4mL/10a

使用例D ファーム【即溶】 100g/10Lに希釈した液を100mL/箱 → 18箱/10a
≒ ファーム【即溶】 20g/10a

使用例E-1 100mLのVFFを200Lに希釈した液を200L/10a 2回 = アラガーデンVFF 200mL/10a

使用例E-2 アラガーデンファームBB515 10kg/10a

使用例E-3 アラガーデンファーム 3kg/10a

使用例E-4 アラガーデンファーム 3kg/10a または アラガーデンファームBB403 30kg/10a

青字:2018年4月18日改定



浸種
積算温度900°C・h



播種機(床土を敷く)



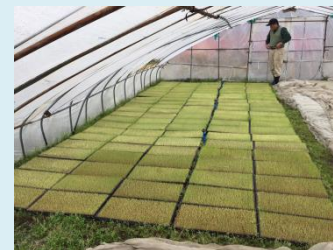
播種機(播種部)



育苗装置(32°C)



育苗ハウス



苗出し箱並べ

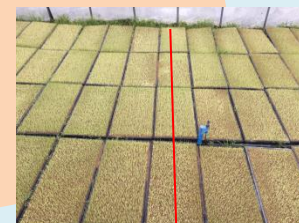
散布機のセット
15ml-VFF/15L水/50枚
= 300ml/枚



処理日
2018.04.16



処理風景
苗出し2日目



試験区 対照区(水)